

第2回「おいしい ふくしま いただきます！」 キャンペーンを実施しました

<開催趣旨>

いわき市産農林産物の魅力や認証 GAP※（農業生産工程管理）の取組を消費者へ紹介するためのキャンペーンを開催しました。
※GAP（ギャップ：Good Agricultural Practice）とは、農産物の生産工程を記録・改善していくことで、より安全・安心な農産物を消費者へ届けるための取組のことです。

1 日時

令和8年9月5日（土） 9時30分～13時50分

2 場所

J A福島さくら 新鮮やさい館 谷川瀬店
（いわき市平谷川瀬3丁目19-6）



▲ 会場の様子



▲ 梨（豊水）の試食

3 内容

当日は、J A福島さくらの御協力のもと、いわき市産梨（豊水）やいちじくの試食、6次化商品「赤しそシロップ」の炭酸割りの試飲を実施しました。また、GAP 等に関するアンケートに回答いただいた130名の方に、たまごの郷（いわき市泉町）の「かすてらくーへん（カット）」や、梨及びいちじくについての紹介を記載した「いわき農林水産ニュース号外」等を配布しました。

<アンケート結果>

GAP について「知っていた」、「名前だけは知っていた」と回答した方が59%と、前回に引き続き参加者の過半数を超えました（R8 第1回:58%）。

また、購入意向については約98%の方が「GAP 認証品を購入したい」と回答されました。

当所では、引き続き市内量販店や関係機関と連携し、様々な手段を活用しながら、いわき市産農林産物や GAP の PR に取り組んでまいります。